



令和元年9月11日

「水害リスクライン」により身近な箇所の危険度が明らかに

～より身近な箇所の危険度を把握することで、防災行動を円滑化～

- 北海道開発局では、災害の切迫感を分かりやすく伝える取組の一つとして、上流から下流まで連続的に洪水の危険度が分かる「水害リスクライン」による水位情報の提供を開始します。
- 「水害リスクライン」は、おおむね200mごとの水位の計算結果と堤防高との比較により、左右岸別に上流から下流まで連続的に洪水の危険度を表示することが可能となるシステムです。
- 6月中旬から留萌川水系において自治体向けに提供を開始していますが、9月11日から一般向けの提供サイトの運用を開始するとともに、対象水系を10水系に拡大します。
- なお、今後、順次対象水系を拡大し、本年度中を目途に、北海道開発局が管理する全水系で運用を開始する予定です。
- 併せて、河川水位の状況をSNSで共有、家族、知人などに危険を知らせることができる、シェアボタンを河川情報サイト「川の水位情報」に追加しました（9月3日）。

（北海道開発局管内で提供を開始する水系：計10水系）

尻別川、後志利別川、鷗川、十勝川、釧路川、網走川、常呂川、湧別川、渚滑川、留萌川

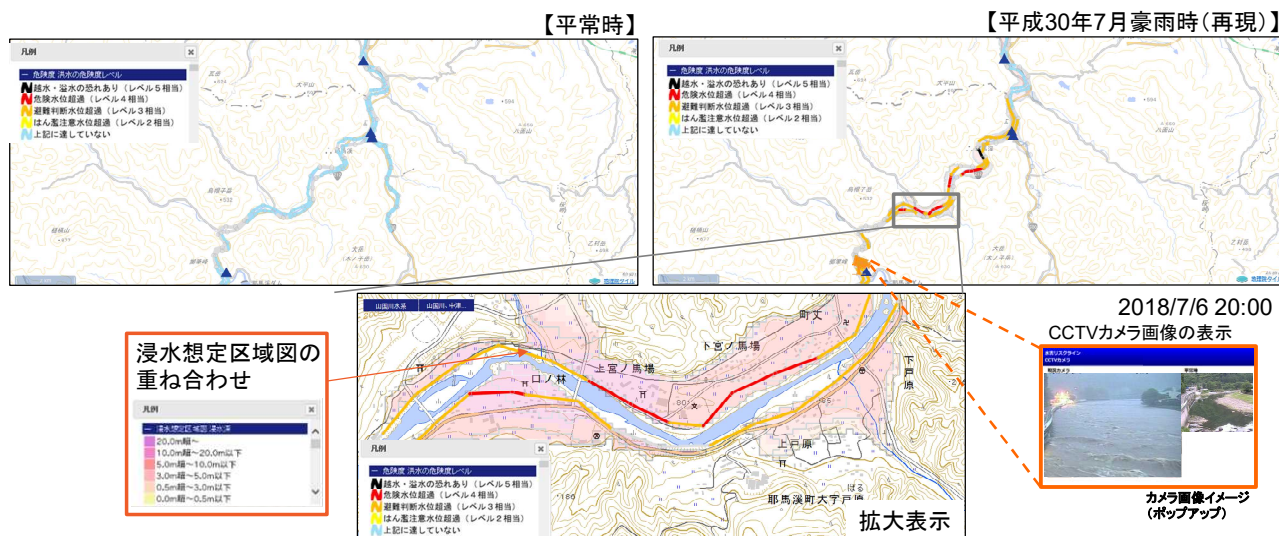
【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 電話（代表）011-709-2311
河川管理課 河川情報管理官 大東 淳一（内線 5322）
河川管理課 水災害予報専門官 入交 泰文（内線 5529）

北海道開発局ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/>



(参考)

【水害リスクラインの表示イメージ】



「水害リスクライン」

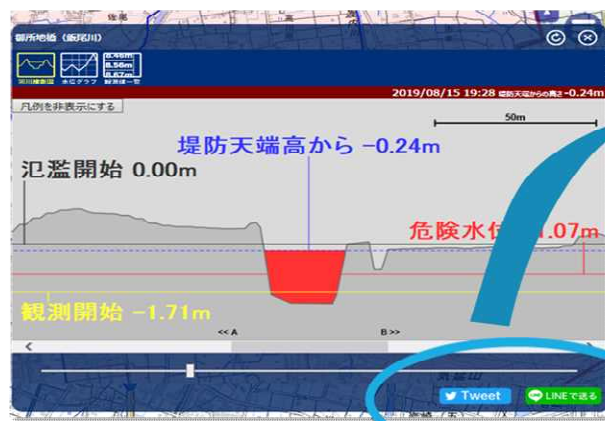
URL : <https://frl.river.go.jp/>



【「川の水位情報」へのシェアボタン追加イメージ】

「川の水位情報」サイト

SNSで共有



※シェアボタンにより、川の断面図などのイメージをSNS (LINE、Twitter) に投稿することで、川の水位情報や洪水の危険を家族、知人などと分かりやすく共有。

「川の水位情報」

URL : <https://k.river.go.jp/>

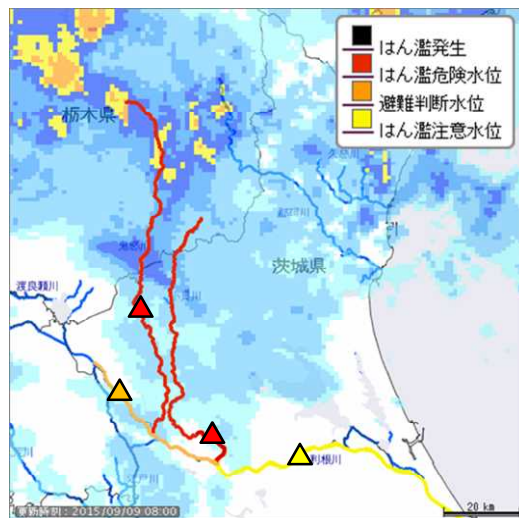


水害リスクラインによる水位情報の提供

上流から下流まで連続的に、地先毎の洪水危険度を把握・表示する「水害リスクライン」により、災害の切迫感をわかりやすく伝える取組を推進

現行の洪水予報・危険度の表示

水位観測所の水位で代表して、一連区間の危険度を表示



水害リスクラインを活用した洪水予報・危険度の表示

左右岸別、上下流連続的に地先ごとの危険度を表示

